

Ono's Desk

認証評価実地調査おわる

本学としての 2 回目の日本高等教育評価機構による認証評価の実地調査が無事終了した。後は評価委員の報告書を待つことになる。私の印象では、2、3 小さな指摘を受けることはあっても、評価に際して特段の問題はないと確信している。

この評価の最大のメリットは、大学挙げて準備をすることにある。教職員が一丸となって諸規程の見直しなどをする中で、本学の目指すところ、本学の立つ位置などがより明確になってきたのである。

わたしは、4 年間、評価委員として、4 つの大学の評価に携わってきた。その中から見えてきたのは、教員と事務職員との間がしっくりでないところほど、その大学の運営・教育に綻びが見えたのである。

その点、わが大学は実にうまくいっているのではないかとの自負を感じる。

お疲れさんでした。



11 月・12 月の主な行事予定

11 月 2 日 (日)	西里っ子ひびら祭
2 日 (日) ~ 3 日 (月)	フードパルフェスタ 2014 (健康チェック)
5 日 (水) ~ 6 日 (木)	入試業務説明会・面接研修会 (事務部門は 11 月 11 日)
8 日 (土)	社会人入試 (リハ学科)、大学院推薦選抜・社会人選抜 (I 期) → 合格発表 11 月 19 日 助産別科推薦入試 → 合格発表 11 月 14 日
9 日 (日)	井芹川大清掃 (雨天の為、中止)
15 日 (土)	指定校推薦入試・一般推薦入試 → 合格発表 11 月 26 日
17 日 (月)	動物実験に関する相互検証訪問調査
18 日 (火)	熊本県公立高等学校理数科研究発表会 タイ衛生部施設見学
19 日 (水)	学校法人银杏学園理事会
20 日 (木)	インフルエンザ予防接種
26 日 (水)	定期健康診断
29 日 (土)	第 4 回学校法人银杏学園退職教職員の会総会・懇親会
30 日 (日)	チャレンジ 熊本大！一般入試対策講座 第 6 回市民健康生活フォーラム (MUSASHI 会) 西里校区グラウンドゴルフ大会及び健康測定会
12 月 4 日 (木)	杏友会忘年会 (熊本ホテルキャッスル)
6 日 (土)	助産別科一般入試 → 合格発表 12 月 12 日
25 日 (木)	仕事納め式
26 日 (金)	推薦入試 (11 月 15 日) の振替休日
27 日 (土) ~	年末年始休暇 (~1 月 4 日)

医学検査学科臨地実習認定式

10 月 29 日 (水) に医学検査学科 3 年生 117 名の臨地実習認定式を執り行いました。実習期間は、11 月 4 日から 1 月 20 日までです。大学で勉強したことを基に、しっかり学んで来て欲しいと思います。



OT 卒業研究経過発表会

10 月 23 日 (水)、本学 50 周年記念館に於いて平成 26 年度リハビリテーション学科生活機能療法学専攻卒業研究経過発表会を実施しました。2 人ないし 3 人で 1 つの研究を行い、昨年同様 18 題の発表でした。「作業」をテーマにしつつも内容は多岐にわたっており、心身脳機能に関する基礎研究、香りや音などの環境要因に関する研究、作業実施による効果の検証、質的研究から作業療法を考えるなどがありました。4 年生は正装で臨み、準備ならびに進行も学生自身で行いました。終了後、4 年生は成し遂げた安心感と満足感で笑顔いっぱいでした。(文責：生活機能療法学専攻 木村伊津子)



杏祭

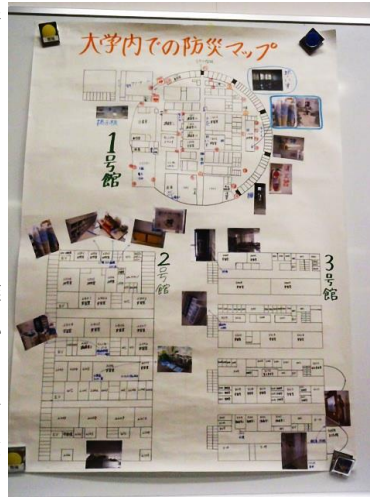
10 月 18 日 (土) に第 38 回杏祭が開催されました。今年のテーマは『想×創~想像を超えた世界へ~』ということで、“夢に向かって共に頑張っている仲間と、今までにない杏祭を創りあげたい”という学生たちの想いが込められています。昨年に続き、前日の前座祭も開催され、ミスターコンテストやミスコンテスト、軽音部の演奏のほか、基礎セミナーの口頭発表が行われました。杏祭当日は西里太鼓の演奏で始まり、お笑い芸人のライブや“四季彼方”のライブなどで大変盛り上がり、恒例の花火大会で終了となりました。お天気にも恵まれ、日常から解放される一日を楽しみたいという学生たちの想いがそれぞれに叶った杏祭だったと思います。(文責：学務課)



看護学科 4年生 防災マップづくり

看護学科「地域看護管理論」・健康危機管理の演習では、平成 26 年度「災害での自助・共助・公助」をテーマとして、災害に強い大学づくり「知る」「備える」「行動する」をスローガンに啓発ポスターを作成しました。大学防災マップ、災害の知識、避難時の注意、こんな福祉避難所だったらいい等のポスターから、「自らのいのちを自分で守る」「自分たちの大学を皆で守る」「行政や地域と連携・協力する」等の大切さを皆さん一緒に学びましょう。

(文責：看護学科 中村京子)



地域貢献

毎年秋の季節は特に、地域連携委員会を中心として、地域貢献活動が活発に実施されています。大学コンソーシアム熊本主催の活動も含めて最近の活動の一部をご紹介します。

いきいき健康まつり

10月19日(日)に植木文化センターで開催された北区役所保健こども課主催の「いきいき健康まつり」に参加しました。保健こども課と植木病院と同じ会場でそれぞれのコーナーを設け、健康チェックを行いました。本学は医学検査学科が参加し、骨密度測定、体成分測定、血管年齢測定を行い、94名の方が来場されました。地域の方が多く訪れ、非常に喜んでいただけたように思います。



ふれあいフェスタ in ほくぶ

10月25日(土)～26日(日)に北部武道館で開催された「ふれあいフェスタ in ほくぶ」において、本学も例年通り、情熱ライブ・健康チェックコーナーと子どもを対象としたゲームコーナーで参加しました。情熱ライブでは本学と崇城大学の混成吹奏楽が出演し、今年大流行したアナと雪の女王の主題歌などを演奏しました。健康チェックコーナーは、本学の医学検査学科が血管年齢・骨密度・体成分の測定、看護学科が血圧・身長体重・腹囲測定を行い、2日間で223名の方を受け付けました。また、ゲームコーナーでは、理学療法専攻が新体力テストを行い、小学生らが2日間で43名ほど挑戦しました。



長崎がんばらんば国体卓球優勝!!

長崎がんばらんば国体(全国障害者スポーツ大会、文科省主催)が11月1日～3日に開催され、私は卓球競技(車イス部門)の熊本市代表として参加しました。1日の開会式は諫早市の県立総合運動公園陸上競技場で皇太子さまをお迎えして開催され、47都道府県と20政令指定都市の選手団、約5,500人が参加しました。大会は3日間に渡って各地で13競技が行われます。卓球会場は大村市体育文化センターで、試合の組み合わせは障害クラス別に分かれており、私は最も軽い障害のブロックでした。決勝リーグの相手はいずれも全国大会常連の強豪ばかりでしたが、なんとか3戦全勝で金メダルを獲得しました。これも、大会前から応援して頂きました小野学長をはじめ、教職員およびSG学生の皆様のお陰と感謝致しております。3日に全競技が終了し、高円宮妃久子さまをお迎えし閉幕しました。(文責：医学検査学科 杉内博幸)



私の秘話ヒストリー

小野学長の発案で、教職員の方々の「秘話」について掲載することになりました。第1回目は、共通教育センターの渡辺教授です!

ハワイ大学に留学していたときのことで、Nさんという女性と知り合いになった。同じ研究分野を持ちクリスチャン同士だということもあって、互いに意識するようになった。ある日学内メールで彼女に恋文に近いものを送った。すぐに返事が来たが、「宛先をお間違えではありませんか」とある。なんと同じNという名前だが全く別の女性にメールを送ってしまったのだ。一瞬頭の中は真っ白、顔面蒼白。「恥ずかしい! どうしよう!」と思ったが、もちろんどうしようもない。その方には丁寧な謝罪のメールを書き、どうか先ほどのメールは廃棄して欲しいとお願いした。以来大切なメールを出すときには必ず宛先を何度も確認するようにしている。(文責：共通教育センター 渡辺雄一)



グラウンドゴルフと健康チェック(大学コンソーシアム熊本)

10月4日(土)に晴天の中、合志運動総合公園において、第2回目のグラウンドゴルフと健康チェックを実施しました。合志地区のグラウンドゴルフ愛好の方々165名が参加され、本学の教員及び学生10名による健康チェックも行いました。みなさん健康についての意識が高く、健康チェックでは、106名の長蛇の列ができました。「昨年は実年齢より4歳若いデータが出たが、今年はどうかな?」などと健康チェックを楽しみにされている様子が印象的でした。

